

令和4年8月9日

## 新型コロナウイルス対策に関する市民の皆様へのメッセージ

守山市長  
守山市教育長

7月以降、感染力が強いとされるオミクロン株の派生型「BA・5」への置き変わりにより、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染者が急速に拡大する中、本市においても1日あたりの新規感染者数が過去最多を更新する事態となっています。

このような中、滋賀県では「病床がひっ迫し、いまだに感染拡大の傾向も認められる」として、8月8日に「医療体制非常事態」を宣言される一方で、行動制限は行わず、県独自警戒レベルも現在の「レベル2」のままとする方針としております。

これからお盆や夏休みシーズンに入り、帰省や旅行で親しい方との再会や多くの人と接触する機会が増えることと思いますが、必要な場所でのマスクの着用や手洗い・うがいの励行、密の回避（距離の確保、常時換気等）など基本的な感染対策の徹底をお願いします。

現在、本市では高齢者や基礎疾患を有する方、医療従事者、高齢者施設等従事者を対象に、市内医療機関での個別接種と集団接種会場による4回目のワクチン接種を実施しています。また、60歳未満で3回目未接種の方につきましても早めの接種をご検討ください。（詳しくは市ホームページをご覧ください。）

なお、現在、国では10月半ば以降にオミクロン株に対応したワクチン接種方針が出たところですが、接種対象者など詳細が決まりましたら改めてお知らせします。

大切な人の命と健康を守るため、また、日常生活と社会活動を維持するため、私たち一人ひとりが予防対策を徹底し、感染を拡大させない行動の徹底を引き続きお願い申し上げます。

連日、暑い日が続きますが、こまめな水分補給を心掛け体調管理にご留意いただくとともに、新型コロナウイルス感染症対策と合わせて熱中症対策にもお取り組みいただくようお願いいたします。

### ●子どもたちへのメッセージ

また、守山市の子どもたちへ次のメッセージを送ります。  
(保護者の皆様におかれましては、子どもたちにぜひお伝えください。)

みなさん、元気に過ごしていますか。夏休みも折り返しが近づいてきました。まだまだ、やりたいことはいっぱいあると思いますが、何より一番は健康です。新型コロナウイルス感染症も第7波の終わりが見えない中、一人ひとりの感染対策がとても重要です。

青少年赤十字の態度目標「気づき・考え・実行する」の意識のもと、手洗い・うがい、場面に応じたマスクの着用、密の回避（常時換気、距離の確保等）に気をつけながら、熱中症対策とともに引き続きコロナに負けない健康づくりに努めましょう。